

国土地理院 入札監視委員会定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和5年7月26日(水) 国土地理院関東地方測量部会議室		
委員名簿(4名)	委員長 新谷 昌人(東京大学 地震研究所附属観測開発基盤センター教授) 委員長代理 谷本 誠司(弁護士) 委員 加瀬 豊(公認会計士) 委員 山本佳世子(電気通信大学 大学院情報理工学研究科教授)		
審議対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
抽出事案	総件数 8件	(備考) 審議案件は別紙1のとおり	
測量業務	4件		
内 訳	公募型競争入札方式(総合評価落札方式)		1件
	簡易公募型競争入札方式		1件
	簡易公募型競争入札方式(総合評価落札方式)		1件
	簡易公募型プロポーザル方式		1件
物品・役務	4件		
内 訳	一般競争入札方式	3件	
	企画競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答	
	別紙2のとおり	別紙2のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし		

審議案件詳細

【測量業務】

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
①	公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	航空レーザ測量及び三次元点群データ等整備(北海道1地区)	写真測量	2	2	令和4年6月13日	航空レーザ測量及び三次元点群データ等整備(北海道1地区)ほか1件朝日航洋・アジア航測・かんこう・タナカコンサルタント・北海航測設計共同体	906,620	95.16%	
②	簡易公募型競争入札方式	電子基準点現地調査(十勝釧路根室地区)	基準点測量	5	5	令和4年7月6日	東邦コンサルタント株式会社	4,048	93.88%	
③	簡易公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	火山基本図データ作成(北海道駒ヶ岳ほか4地区)	地図調製	2	1	令和4年5月25日	国土・地域開発共同企業体	12,980	97.28%	

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
④	簡易公募型プロポーザル方式	令和4年度公共測量に関する課題の調査検討業務	調査研究	1	1	令和4年7月20日	(公社)日本測量協会	12,971	99.85%	

【役務の提供等及び物品の製造等】

	入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
⑤	一般競争入札方式	測量士・測量士補試験事業業務	役務の提供等	2	1	令和4年10月4日	株式会社トライ・アットリソース	103,109	100.00%	
⑥	一般競争入札方式	電子基準点網の耐災害性強化(通信機器の更新)	役務の提供等	1	1	令和4年10月5日	日立造船株式会社	50,848	99.99%	
⑦	一般競争入札方式	屋外型絶対量子重力計及び関連装置の調達	物品の製造等	1	1	令和4年4月4日	株式会社PVJ	87,780	100.00%	

	入札方式	業務名	業務分類	企画提案書の提出者数	企画競争参加資格を満たす企画提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
⑧	企画競争入札方式	各種災害情報の3Dでの重ね合わせの検討及び一部地域でのパイロット整備業務	役務の提供等	4	4	令和4年9月7日	日本アイ・ビー・エム株式会社	97,848	100.00%	

意見・質問	回 答
<p>1. 定例報告</p> <p>(1) 令和4年度発注物件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特になし <p>(2) 指名停止等の運用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 指名停止が多かったとのことだが、国土地理院の発注に影響は無かったか。 <p>(3) その他</p> <p>①設計変更に伴う契約変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特になし <p>②一者応札契約の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 去年とあまり変わっていない状況だが、改善するためにどのような参加要件の緩和をしているのか。 ● 技術的な参加要件を見直すのは難しいと思うが、過去の実績に関する参加要件はもう少し緩和できないのか。 ● 測量技術者の育成の観点では、コストの急増による業者の撤退を考慮し、長期的な傾向を読んで先手を打つ必要があるのではないか。 <p>③一者応札が続いている契約案件の適正な契約方式への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ● 物品・役務の有資格者について指名停止は多数あったが、測量の有資格者については該当がなかったこともあり、当院の発注に影響は無かった。 ● 技術的な部分は参加要件を最低限にするなど見直している。発注時期を前倒し又は後ろ倒しする、あるいは作業期間を長くするなどして、少しでも応札者が増えるよう今後も努力していく。 ● 参加要件として、同種・類似業務の実績を設定し最低限の履行能力を確認している。類似業務についてはなるべく幅広くなるように要件を緩和してきている。 ● 統計的に検討していきたい。

意見・質問	回 答
<p>2. 抽出事案の審議 <測量業務> 公募型競争入札方式(総合評価落札方式) ①航空レーザ測量及び三次元点群データ等整備(北海道1地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 入札調書の技術点と価格点の実質的な満点比率を同率としてカウントするのは不合理なため、計算の合理性を検討すべきである。 ● 一見すると同じ比率に見えるが価格点は最低価格を加味すると最大でも20点程度のため、価格点の比率は技術点の半分以下の割合になる設定という認識で良いか。 ● 技術点と価格点を同率で評価しているかのような数字の出し方が誤解を招く。省内統一とのことなので他機関とも一緒に要望すべきである。 ● 技術点の加点について工夫し、新規参入の障壁を下げ、参入の活性化を図っていく努力は評価できる。 ● 技術評価で技術者個人の技術者資格やCPDに着目し、努力している部分を評価しようというのは非常に良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 測量以外も含めた割合のため、本省にフィードバックさせていただき、必要があれば検討されるものと理解している。 ● 総合評価落札方式がより良いものをとという品確法の趣旨を踏まえており、技術の評価は重要と考えている。 ● 他機関の入札監視委員会での意見も確認してみたい。 ● 令和5年度の総合評価落札方式では、自己研鑽の結果として得られる技術者資格やCPDの配点を増やすなど、当院で工夫できる範囲で見直している。また、技術者育成等の試行にも継続して取り組んでいる。
<p>簡易公募型競争入札方式 ②電子基準点現地調査(十勝釧路根室地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 評価表にAからEまで評価の高い順に5者が並んでいるが、評価が一番高い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 評価点が低いのは過去の実績等で差が出る。最低限の条件を満たしていれば

意見・質問	回 答
<p>者ではなく入札価格が一番低い者が落札しているという理解で良いか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この案件は最低限の条件を満たしていれば価格勝負なのに、先ほどの総合評価落札方式では技術力が重視されるのはアンバランスな気がする。 	<p>受注できる業務であり、新規参入しやすいよう工夫している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 価格競争するのは予定価格が5百万円以下の比較的規模が小さいもの。総合評価落札方式にすることは可能だが、効率性等を考慮している。
<p>簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） ③火山基本図データ作成（北海道駒ヶ岳ほか4地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 入札を辞退した者の辞退理由の情報はあるのか。 ● 前年度に比べ参加者が減っている理由は何か。 ● 様々なコストが上がっているが、積算価格は見直しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 物品・役務については一者応札が多いこともあり、ある程度はヒアリングしているが、測量については入札者が多数であるため辞退理由の個々の調査は難しい。 ● 地図調製業務は少ないため、他の業務との兼ね合いで見送った可能性もある。火山基本図データ作成業務に関心があるか、機会を見て確認したい。 ● 技術者単価、測量に使用する消耗品価格及び機械損料について毎年度調査し、積算価格に反映している。
<p>簡易公募型プロポーザル方式 ④令和4年度 公共測量に関する課題の調査検討業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本業務は公益法人が受注しやすい内容なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務内容そのものは公益法人が受注しやすいということはない。一般の測量会社も入札説明書等を受領していた。

意見・質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ● 仕様や予定価格はどのように決めるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 提案いただいた技術提案書、見積書の評価をした上で仕様を確定し、予定価格を作成している。
<p data-bbox="185 461 405 497"><物品・役務></p> <p data-bbox="185 510 440 546">一般競争入札方式</p> <p data-bbox="185 560 667 595">⑤測量士・測量士補試験事業業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前回は一者応札とのことであるが、他者が参入しにくいということか。 ● 測量に関する特殊な要件があると参入しにくい、その辺りは如何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国規模の試験は他にも多数あり、受注している者も沢山いる。特定の者しか参加できないということではない。 ● 業務内訳はポスター作成、試験問題印刷、受験願書データ作成、試験管理、試験問題集の運搬ということで、測量の資格が必要などの特殊要件はない。
<p data-bbox="185 1104 440 1140">一般競争入札方式</p> <p data-bbox="185 1153 762 1238">⑥電子基準点網の耐災害性強化（通信機器の更新）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電子基準点関連は同じ者が受注する傾向にあるように感じるが、他者が受注しているものもあるのか。 ● 過去に関係部分の開発を受注した者以外でもできる業務か。ブラックボックス的なものは無いか。 ● 仕様書を取りに来た者に、入札に参加しなかった理由を調査しているか。今後の参考になるかも知れないので確認していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他者が受注している案件もあり、必ずしも同じ者ばかりが受注しているということではない。 ● 開発した者が有利になるところは、排除している。 ● ご意見を踏まえ検討する。

意見・質問	回 答
<p>一般競争入札方式</p> <p>⑦屋外型絶対量子重力計及び関連装置の調達</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特定の重力計しか無いのであれば、競争入札を実施する意味があるのか。競争させる要素は何か。 ● 従来型の絶対重力計を想定されていないのは何故か。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 同等の性能を有する安価な新製品が出ている可能性もあるため、新規の業者を取り込むことができるよう一般競争とした。 ● 今回の南極地域での作業のためであり、従来型は昭和基地内ではしか観測できず、屋外でも使えるものを調達した。
<p>企画競争方式</p> <p>⑧各種災害情報の3Dでの重ね合わせの検討及び一部地域でのパイロット整備業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 複数者から企画提案書が提出されているが、公募によるものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公募により20を超える者が仕様書を受領し、その内の複数者から企画提案書が提出された。
<p>【全体を通して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総合評価における技術点と価格点の比率が実態を反映した適正なものになるよう、将来に向け工夫や働き掛けしていただきたい。 ● 一者応札については人材育成や市場の分析をして、将来の仕様の作成に活かしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ご意見を踏まえ、関係機関と情報共有を図りながら対応してまいりたい。 ● ご意見を踏まえ、できる範囲で調査・分析するなど対応してまいりたい。